

■科目名			
学校教育相談 Introduction to School Counseling			
■開設年度	■区分	■学科名	■分類
2021	教職理解科目	心理学	
■単位数	■履修期	■履修条件	■開講期
2	3期		前
■担当教員			
関山 徹			
■代表教員名及び連絡先等			
研究室：教育実践総合センター 2 F 関山研究室（音美棟と附属幼稚園の間の建物） e-mail：sekiyama@edu.kagoshima-u.ac.jp 内線：7922			
■オフィスアワー			
原則として月曜4限（e-mailでの予約をすること）			
■講義の概要（目的・内容・方法）			
●全15回を遠隔形式で実施する（第12回と第14回はオンデマンド配信で行い、それ以外はリアルタイム配信で行う）			
<p>学校教育との関わりの中で、児童生徒を正しく理解し、児童生徒そしてその保護者を援助する具体的な方法としてのカウンセリングの技術を学ぶ。主に折衷的カウンセリングの立場から関係性の中での援助アプローチの実験を体験的に学ぶことになる。</p> <p>具体的には、体験的かつ実習的なやり方となるので少人数に分割したクラス指定の組み合わせとなる。</p>			
■授業の到達目標及びテーマ			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本的なカウンセリング理論に関する基礎知識の習得 2. 自分自身の他者との関わりのあるありように関する自分自身での気づき 3. 他者と「開かれた関係」を今まで以上に結べる 4. 「傾聴」ができるようになること 5. 他者に影響を与える「聴き方」ができるようになること 6. 幼児や児童生徒の理解の方法を学ぶこと 7. 学校教育の場で実践できるカウンセリングに関してもっとも基礎的な技術を習得すること 			
■授業計画			
第1講 インTRODクシヨン：体験学習の意義【リアルタイム配信：Zoom】			
第2講 教育相談の意義と特質【リアルタイム配信：Zoom】			
第3講 教育相談の範囲と種類【リアルタイム配信：Zoom】			
第4講 子どもの発達と心理【リアルタイム配信：Zoom】			
第5講 発達障害の基本的理解【リアルタイム配信：Zoom】			
第6講 カウンセリングの基礎理論と技法【リアルタイム配信：Zoom】			
第7講 カウンセリング技法の初歩【リアルタイム配信：Zoom】			
第8講 カウンセリング場面の構造的な理解【リアルタイム配信：Zoom】			
第9講 カウンセリング的対話の実際【リアルタイム配信：Zoom】			
第10講 構成的グループエンカウンターの基本【リアルタイム配信：Zoom】			
第11講 構成的グループエンカウンターの実際【リアルタイム配信：Zoom】			
第12講 構成的グループエンカウンターの具体的理解と実施順【オンデマンド配信：google drive】			
第13講 ソーシャルスキル教育【リアルタイム配信：Zoom】			
第14講 ストレスマネジメント教育【オンデマンド配信：google drive】			
第15講 事例のまとめ方・守秘義務・倫理【リアルタイム配信：Zoom】			
■授業外学習（予習・復習）			
各回のテーマについて事前学習を勧める			
■受講要件			
少人数クラス指定（教育・美術）であるので、指定外のコマは受講を認めない。指定された期に受講しない場合や受講を放棄した場合は次期の受講に関して多くの制限が生じることになるので注意すること。			
■成績の評価基準			

講義中に不定期に課すレポートおよび最終レポートによって評価する。ただし、本講義が体験的演習方式で進められるため、4回以上の欠席者は評価の対象者とししない。同時に遅刻や3回以下の欠席も評価にかなり加味する。

■教科書・参考書

特になし（講義の前に資料を配付する）

■教師としての資質能力に関するチェック項目

7. コミュニケーション力

【B連携協働力、自己改善力の育成】他者とのかかわりや適切なコミュニケーションの在り方について基本的な理解を深め、自らそれを実践することができる

10. カウンセリングに関する理解

【C学習者理解】カウンセリングや教育相談についての基礎的な知識を身に付けており、それらの知識を学習者理解に活かすことができる

13. 生徒指導に関する構想力

【D構想力，展開力，評価力等】個々人の発達課題の把握や問題行動及びその対応等の理解を深めるとともに，積極的な生徒指導の在り方について構想することができる

アクティブ・ラーニング

グループ・ディスカッション；

振り返り（ミニッツ・ペーパー等）；

アクティブ・ラーニング（その他）

アクティブ・ラーニング（授業回数）

■実務経験のある教員による実践的授業

■その他

授業形態（対面・遠隔）については、新型コロナウイルス感染症の影響、その他の理由により、変更する可能性がある。